



みなとみらい本町小学校の児童たち。SDGsを身近に実感！



世界最大級の冷凍機。冷房に使用するエネルギーを効率良く製造

冷暖房や給湯に使う熱エネルギーのプラント見学を通じてSDGsを学ぶ、みなとみらい本町小学校の児童たち

地域熱供給とは、建物の冷暖房や給湯に使う熱エネルギーを製造し、地下の導管を通じて届けるシステムです。横浜ランドマークタワーやパシフィコ横浜をはじめ、みなとみらい21中央地区内の65件の建物へ供給しています(2022年12月現在)。地域全体で必要な熱エネルギーをまとめて製造することで、建物毎に冷暖房を行う場合に比べて省エネルギー効果が得られます。CO2排出量も減らすことができ、地球温暖化防止や気候変動対策に寄与しています。効率の良い機器の運転や街の発展に合わせ最新の高效率機器を増設・更新を行うことで地区の環境価値向上に貢献しており、SDGsの達成に向けて努めています。